

1 ちばさぽ通信

ちば
さぽ

スペシャルワークショップ「未来のチバの魅力づくり」開催報告

11月20日(日)、「千葉市民活動フェスタ」の第2日目に、初めての試みとして「未来のチバの魅力づくり」と題してワークショップを開催。7人のスピーカーが「チバの夢」を語り、約30名の参加者とともにグループに分かれ、1時間の話し合いを経て、7つのプロジェクトをまとめました。最後に参加者によるシール投票を行い、結果をもとに表彰をしました。発表されたプロジェクトの概要は以下の通りです。



①オオカミ復活と本当の自然について

[グループ名：都市と狼]

山が泣いていることを知らせる。映像を通じての宣伝、オオカミのグッズ作成、ゆるキャラ化、農業、歴史、動物など総合学習。「オオカミツア」実施。本当の自然に理解ある先進都市、千葉に。

②ジオラマで住みたい都市を

[グループ名：レインボー不動産]

架空の「レインボー不動産」で住みたい人募集。みんなで作る「住みたい街」ストーリー作成。車イスもベビーカーも安心して通れるバリアフリーの街。店主と話ができる商店街。低層住宅のある緑の多い街。ジオラマで家や鉄道をつくる。



③オリンピック・パラリンピック会場でお出迎え

奨励賞

[グループ名：ハイタ♡ちば隊]

オリ・パラ会場でお出迎えするためのハイタッチセミナーの開催、横断幕、手のウチワなどグッズ作成。大漁旗、でんでん太鼓、紙笛などで効果をあげる。幼稚園や保育園生の参加呼びかけ。



④千葉氏を知って語って、千葉の魅力を作ろう!

チバの夢準大賞

[グループ名：歴史を語ろう]

歴史を念頭においた街づくり。史跡化イベント：武者行列、祭りの山車など／駅前に：観光・史跡の案内看板、常胤(つねたね)像の作成／旧東海道・頼朝の道：道の標識の設置、郷土資料館との連動企画など。

⑤カフェで夢が叶えられるまち

奨励賞

[グループ名：By the people For the people]

ごみ拾いをしたらカフェの割引券／誰かがいて、何かができる場所／ベルマーク、ペットボトルのフタ集めなど／折り紙、手芸など誰でも先生／活動団体などいろんな人と話せるカフェ／コーヒー・チョコのフェアトレードで、途上国に貢献／地産地消して、ランチで地域貢献。



⑥カクテルで彩る千葉

奨励賞

[グループ名：カクテルメーカーーズ]

カクテルブックをつくる。千葉の梨、ピーナッツ、野菜などを使った名産物カクテルや海など土地のイメージからのカクテルづくり。カクテルブックを使ったカクテル講座の実施。

⑦千葉を生ごみ堆肥で花いっぱいに

チバの夢大賞

[グループ名：花の街]

自治会、老人会、子ども会、学校、PTAなどで「生ごみ堆肥化」して街の花壇、学校、公園など花いっぱい運動へ。緑のカーテンで、涼しい街へ（水素社会）。キャンディーの包装紙に千葉の花のデザインをつけて、宣伝。